

杉並区立富士見丘中学校

令和6年度 ボランティアダーツクラブの活動方針・活動計画

令和6年5月11日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	賀嶋 盛政	プロップK 代表：石山 恵子	杉並区ダーツ協会会長	週1
副顧問	花岡 萌			

2 部員数 1年生2人 2年生4人 3年生6人 合計12人
(令和6年5月現在)

3 年間目標

- (1) ダーツの技術向上を目指し、日々の練習に取り組む。
- (2) 自ら進んで地域に貢献する態度を育て、積極的にボランティア活動に参加する。

4 活動方針

- (1) ダーツに関して
 - ・外部指導員の方と連携し、個々の技術力が向上するように指導する。
 - ・ダーツを共にやっていく中で、協調性を養う。
 - ・他校と交流ができる機会を設ける。
- (2) ボランティアに関して
 - ・ダーツ協会のダーツイベント時にボランティアとして参加する。ただし、休日に関しては、学校として参加という形式ではなく、個人の自主的な参加となります。
 - ※例年、障がい者ダーツ大会などのお手伝いをしています。
 - ※自主的な参加となります。顧問は同行しません。外部指導員が活動場所にはいて、生徒たちが困った場合は、お手伝いをします。また、保護者にボランティアとして、引率をお願いする場合があります。

5 指導内容・方法

○顧問教諭及び指導員と生徒が共に信頼し合い、共通の目標の下に主体的に活動する。

(1) 外部指導員の活用

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(2) 事故防止・安全配慮

- ・個人のダーツを持ってきた場合は、必ず朝顧問に預けてください。その後部活キャビネットに保管になります。
- ・生徒の心身の発育・発達や技術等を適格に把握して、指導をしていきたいと考えています。

6 活動計画

- (1) 活動日：毎週金曜日 ※その他活動する曜日がある場合は別途お知らせします。
- (2) 活動時間：16:00～17:30
- (3) 休養日：土曜日～木曜日
- (4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	・仮入部期間 ・ダーツのマナー、ルールを学ぶ
	5	
	6	
	7	
	8	
2 学期	9	・ゲームを通してダーツを学ぶ。
	10	
	11	
	12	
3 学期	1	・ダーツを楽しみながら、各自の目標に向かって向上する。
	2	
	3	

(5) 参加予定大会

なし

7 過去3か年の主な実績

障がい者ダーツ大会にてボランティア活動。